

明海大学



MEIKAI UNIVERSITY

明海大学浦安キャンパス教育後援会会報

潮風



Contents

- 2面 評議員会／
2021年度決算・2022年度予算
- 3面 会長・学長挨拶／2021年度学生表彰
- 4-5面 浦安キャンパスめぐり／
2022年度学友会リーダー
- 6面 ハニープロジェクト／
2021年度卒業生の主な就職先
- 7面 地区教育懇談会に参加しよう&
2022年度スケジュール
- 8面 関東地区(1・4年)教育懇談会レポート
／編集後記

2022年度入学式

4月4日(月)、浦安キャンパス体育館で入学式が
 挙行された。感染症対策のため、式典は午前の部
 (外国語学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部、
 保健医療学部)と午後の部(経済学部、不動産学
 部)の2回に分けて執り行われた。当日は冷たい雨
 が降っていたが、新入生たちは真新しいスーツに
 身を包み、希望に満ち溢れた表情で式典に臨んだ。
 遠方に住む保護者のために式典の様子はライブ
 配信された。



学長告辞で安井利一学長
 は「明海大学で自分にでき
 ることは何かを追求してほ
 しい」と新入生を激励。

「明海大学はすべての学生
 のチャレンジを応援します」
 と宮田淳理事長



入学生代表宣誓(午前の部)
 を行ったホスピタリティ・ツー
 リズム学科の瀧澤愛さん。



MEIKAI Ceremony

社会へと巣立った卒業生。大学生活をスタートさせる新入生。
 気持ちを新たに、たくさん学び、挑戦してほしい。



2021年度学位記授与式

3月14日(月)、浦安キャンパスにおいて学位記
 授与式が行われた。感染症対策のために、午前
 は外国語学部とホスピタリティ・ツーリズム学部、
 午後は経済学部と不動産学部の2部制で実施され
 た。学友会の卒業パーティー実行委員会が、円
 形ステージなど構内3カ所にバルーンや花で装飾
 した「Graduation Photo session」を設置。学生
 最後の思い出に写真を撮影する姿が見られた。



代表して謝辞を述べた水溜一也さん(ホスピ
 タリティ・ツーリズム学科)は「4年間で多くの
 人と繋がり、自分の可能性を広げることがで
 きた」と話した

安井利一学長から
 学位記が
 授与された



宮田淳理事長からは
 「迷ったときは大学へ。
 いつでも待っています」と
 温かなメッセージ



先生方が拍手で卒業生たちを送り出した



授与式の後、学科ごとに
 分かれて学位記が授与
 された



母国のハレの日の衣装で参
 加したスリランカの留学生。
 卒業後は日本で職に就く



円形ステージで撮影する卒業生たち



学生ホールも
 特別に飾り付け



30周年記念ホールでは、
 先生と一緒に記念撮影
 する姿も



もうチェックした? 教育後援会ホームページを
リニューアルしました!

より見やすく、必要な情報に素早くアクセス
 できるよう、4月よりリニューアルしました。

最新情報はココで

チェック



「新着情報」を
 随時更新
 しています

ホームページ全体は、
 コンテンツを

チェック



後援会概要や
 『潮風』バックナンバー
 ページなど見たい
 ページにとべます

まだご覧になって
 いない方

ぜひこちらから
 HPをチェック!





明海大学浦安キャンパス教育後援会の皆様におかれましては、コロナ禍

も少しずつ落ち着きを取り戻す社会の中でありますが、日々複雑な思いを抱かれています。

学長挨拶

コロナ禍を乗り越えて

学長 安井利一

にはまだまだ大変な日々遭遇するのではないかと心から心配をいたしているところですが、コロナウィルスに負けてばかりはおれません。教育を預かるものとして、浦安キャンパスでは4月の対面授業とし、付属病院を併設する歯学部においては6月1日から全面的な対面授業とすることに

決定しました。もちろん、これまで学生のために構築してきたオンライン教育についても、教育の質保証の観点から、明海流の教育強化に引き続き使っていくこととしております。浦安キャンパスを見て、学生が戻ってきて仲間と楽しく話し、大きな笑い声が響く様をうれしく思っています。もちろん、基本的な感染対策をしておりますが、学生がこれからの生涯においてウィルス感染症に対峙していくための基本的対応も考えながら

教育を進めております。さて、保護者の皆様には、日頃より、大学の運営に對しまして温かいご支援を頂戴し厚く御礼を申し上げます。令和3年度の一年間、教育後援会の会長を務めていただいた大塚政子様には、後半4カ所の地区教育懇談会を実施していただき、保護者の皆様と直接お会いして懇談できる機会を作っていた

きましたことに厚く御礼を申し上げます。今年度は新たな会長になられた黒田貴之様には、副会長に就任された、小山実紀様、山崎康弘様、そして高津吉和様と共に、新しい生活下での大学づくりにお力をお貸しいただきたいと思っております。私たちが、執行部の役員の皆様としっかりコミュニケーションを取りながら、学生の為に一層の努力をいたします。今年度もまた、ぜひ、大学への応援をよろしく

お願い申し上げます。この度、2022年度明海大学浦安キャンパス教育後援会の会長を務めさせていただきます黒田貴之様には、副会長に就任された、小山実紀様、山崎康弘様、そして高津吉和様と共に、新しい生活下での大学づくりにお力をお貸しいただきたいと思っております。私たちが、執行部の役員の皆様としっかりコミュニケーションを取りながら、学生の為に一層の努力をいたします。今年度もまた、ぜひ、大学への応援をよろしく

お願い申し上げます。この度、2022年度明海大学浦安キャンパス教育後援会の会長を務めさせていただきます黒田貴之様には、副会長に就任された、小山実紀様、山崎康弘様、そして高津吉和様と共に、新しい生活下での大学づくりにお力をお貸しいただきたいと思っております。私たちが、執行部の役員の皆様としっかりコミュニケーションを取りながら、学生の為に一層の努力をいたします。今年度もまた、ぜひ、大学への応援をよろしく

お願い申し上げます。この度、2022年度明海大学浦安キャンパス教育後援会の会長を務めさせていただきます黒田貴之様には、副会長に就任された、小山実紀様、山崎康弘様、そして高津吉和様と共に、新しい生活下での大学づくりにお力をお貸しいただきたいと思っております。私たちが、執行部の役員の皆様としっかりコミュニケーションを取りながら、学生の為に一層の努力をいたします。今年度もまた、ぜひ、大学への応援をよろしく

2021年度 学生表彰

課外活動の功績を称え、個人24名と2団体へ

学生表彰は教育後援会の主体事業の一つで、課外活動で他の学生の目標となる成績を収めたり、学友会活動やボランティア活動で顕著な貢献をした個人や団体を表彰している。2021年度は個人24名と2団体の活動が認められた。

2021年度 表彰者一覧(敬称略)

1 表彰対象①個人			
氏名(学科・年次)	内容		
尾高 楓(日本語・3年)	第66回文部科学大臣杯全国青年弁論大会全国3位		
浦野 遼風(日本語・3年)	第66回文部科学大臣杯全国青年弁論大会全国7位		
出地 佑希(中国語・4年)	「第39回全日本中国語スピーチコンテスト」大学生部門全国大会2位、 「第38回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」優勝		
銅谷 早織(経済・4年)	日商簿記検定2級に合格		
佐藤 悠平(経済・4年)	日商簿記検定2級に合格		
古舘 陸(不動産・4年)	土地家屋調査士試験合格		
表彰対象 団体			
体育会ヨット部	・第88回関東学生ヨット選手権大会女子レース:総合4位 470級5位(長岡、福岡)、11位(松井、船越)、スナイプ級2位(加藤、秋岡) ・第88回関東学生ヨット選手権大会:総合6位 470級6位(長岡、塩谷、伊藤、田畑、山本、及川、田中、守屋)、 スナイプ級4位(大平、高橋、伊藤、森本、猪狩、加藤、秋岡) ・2021年度全日本学生ヨット個人選手権大会: スナイプ級8位(加藤、秋岡、猪狩)、17位(大平、高橋、長井) ・第86回全日本学生ヨット選手権大会:総合7位 470級13位、スナイプ級6位		
あけみ雄弁会	学友会中央委員会所属サークルのメンバーの内2名が、第66回文部科学大臣杯全国青年弁論大会3位、7位となった。また日本弁論連盟のホームページに掲載され、明海大学の名声を高めるのに貢献した。		
2 表彰対象②			
小林 優太(日本語・4年)	空手道部	佐藤 綾音(経済・4年)	軽音楽部
湯澤 菜里(日本語・4年)	陸上競技部	飛弾野 倭己(経済・4年)	ジャズオーケストラ部
大平 京ノ介(経済・4年)	ヨット部	吉田 杏平(不動産・4年)	漫画研究部
銅谷 早織(経済・4年)	女子硬式庭球部	矢崎 純(中国語・4年)	学術文化連合会会長
深貝 陸(経済・4年)	サッカー部	横森 元毅(経済・4年)	体育会連盟会会長
鈴木 雄太(HT・4年)	男子硬式庭球部	飯島 沙織(HT・4年)	卒業パーティ実行委員会委員長
工藤 楓(日本語・4年)	吹奏楽部	酒主 悠紀(HT・4年)	学園祭実行委員会委員長
林 城毅(日本語・4年)	茶道部		
3 表彰対象③個人			
永沼 彩乃(日本語・4年)	教育連携協定を結んでいる都立飛鳥高校定時制リーダーを務め日本語指導支援を行った。		
田中 愛唯(日本語・3年)			
高橋 勇氣(英米語・4年)	4年間にわたり「小学校英語支援ボランティア」活動を実施し、2021年後学期の「教職課程センターにおける社会貢献活動(ボランティア活動A)」で単位認定申請。		

会長挨拶

2022年度の活動について

教育後援会会長 黒田 貴之

この度、2022年度明海大学浦安キャンパス教育後援会の会長を務めさせていただきます黒田貴之様には、副会長に就任された、小山実紀様、山崎康弘様、そして高津吉和様と共に、新しい生活下での大学づくりにお力をお貸しいただきたいと思っております。私たちが、執行部の役員の皆様としっかりコミュニケーションを取りながら、学生の為に一層の努力をいたします。今年度もまた、ぜひ、大学への応援をよろしく



新型コロナウイルスの採用への影響が落ち着いたことやオンラインを活用して採用活動が定着したことが理由に挙げられた。入試については、コロナ禍で早く進学先を確定したいという受験生心理から、AOや指定校推薦入試を利用する受験生が増加した。部活動やサークルなどの課外活動は、感染症拡大防止の観点から活動の一部制限は

収支決算については、学生生活支援として、例年、サマーキャンプや新入生歓迎会に対して予算を組んでいるが、昨年度はコロナ禍で中止となったため、その分は、次年度繰越金となっていることが報告された。また、繰越金については昨年度の役員会で、今後の大学の周年行事に合わせて援助支援する方針で審議されたことが報告され、それに対し参加した評議員からは、「学生のためから有効活用してほしい」との意見も上がった。



2021年度 一般会計決算

単位:円			
科目	2021年度予算額(a)	2021年度決算額(b)	差異(a-b)
会費	67,000,000	79,940,000	△ 12,940,000
雑収入	0	0	0
特別会計積立金より	0	0	0
当年度収入 合計	67,000,000	79,940,000	△ 12,940,000
繰越金	58,462,321	58,462,321	0
収入の部 合計	125,462,321	138,402,321	△ 12,940,000

支出の部					
	科目	2021年度予算額(a)	2021年度決算額(b)	差異(a-b)	
事業費	組織対策費	会員組織費	400,000	279,400	120,600
		組織強化費	18,000,000	9,254,194	8,745,806
		広報費	4,800,000	4,126,459	673,541
		小計	23,200,000	13,660,053	9,539,947
	学生関係活動支援費	全学行事費	19,050,000	5,285,306	13,764,694
		部活動等協力費	10,800,000	3,935,990	6,864,010
		教育補助費	5,980,000	3,722,312	2,257,688
		卒業アルバム制作費	5,000,000	4,010,000	990,000
		就職対策費	1,000,000	473,626	526,374
		留学研修費	3,500,000	0	3,500,000
		小計	45,330,000	17,427,234	27,902,766
		事業費計	68,530,000	31,087,287	37,442,713
	会議費	評議員会議	1,300,000	31,710	1,268,290
役員会・常任役員会		1,500,000	227,196	1,272,804	
その他会議		300,000	40,330	259,670	
会議費計		3,100,000	299,236	2,800,764	
管理費	般管理費	通信費	100,000	95,444	4,556
		慶弔費	250,000	42,115	207,885
		旅費交通費	30,000	483	29,517
		印写事務費	600,000	516,939	83,061
		業務委託費	8,000,000	3,409,532	4,590,468
		渉外費	300,000	59,505	240,495
		消耗品費	400,000	229,979	170,021
		事務費	500,000	253,605	246,395
		小計	10,180,000	4,607,602	5,572,398
	備品費	什器備品費	500,000	0	500,000
		小計	500,000	0	500,000
	管理費計	10,680,000	4,607,602	6,072,398	
	事業費給付	会費返金	500,000	90,000	410,000
返金に係る諸経費		0	0	0	
緊急給付事業費計		500,000	90,000	410,000	
予備費		2,000,000	1,351,856	648,144	
当年度支出 合計		84,810,000	37,435,981	47,374,019	
次年度繰越金		40,652,321	100,966,340	△ 60,314,019	
支出の部 合計		125,462,321	138,402,321	△ 12,940,000	

3年ぶり、対面での開催に

2022年度 評議員会

5月21日(土)、講義棟2階206大講義室で、2022年度教育後援会評議員会が開催された。昨年、一昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、書面決議となったが、今年度は感染対策を十分に行い、対面での開催となった。全国から評議員が集まり、各議題について審議等を行った。

黒田貴之副会長による開会宣言の後、大塚政子会長が挨拶した。次に、安井利一学長が教育後援会の活動に対して感謝の意を述べた後、「今後も保護者と教職員が一体となって学生の学びをサポートしていきたい」と語った。その後の議事については、議長に選出された大塚会長が進行した。

就職状況など大学近況について
大澤貴士学生支援担当課長から、大学の近況報告があった。就職については、2022年3月に卒業した学生の就職率は95・5％で、昨年の93・4％を超えた。これには新型コロナウイルスの採用への影響が落ち着いたことやオンラインを活用して採用活動が定着したことが理由に挙げられた。入試については、コロナ禍で早く進学先を確定したいという受験生心理から、AOや指定校推薦入試を利用する受験生が増加した。部活動やサークルなどの課外活動は、感染症拡大防止の観点から活動の一部制限は

収支決算報告等について
最後に、大塚前会長が教育後援会名誉会員として承認され、「子どもは3人ともホスピタリティ・ツリズム学科を卒業し就職しました。明海大学はとても面倒見のいい大学で、ありがたかったです。その分は、次年度繰越金となっていることが報告された。また、繰越金については昨年度の役員会で、今後の大学の周年行事に合わせて援助支援する方針で審議されたことが報告され、それに対し参加した評議員からは、「学生のためから有効活用してほしい」との意見も上がった。

2022年度一般会計予算

単位:円			
科目	2022年度予算額(a)	2021年度決算額(b)	差異(a-b)
会費	80,000,000	67,000,000	13,000,000
当年度収入 合計	80,000,000	67,000,000	13,000,000
繰越金	100,966,340	58,462,321	42,504,019
収入の部 合計	180,966,340	125,462,321	55,504,019

支出の部					
	科目	2022年度予算額(a)	2021年度決算額(b)	差異(a－b)	
事業費	組織対策費	会員組織費	400,000	400,000	0
		組織強化費	18,000,000	18,000,000	0
		広報費	4,600,000	4,800,000	△ 200,000
		小計	23,000,000	23,200,000	△ 200,000
	学生関係活動支援費	全学行事費	18,500,000	19,050,000	△ 550,000
		部活動等協力費	11,140,000	10,800,000	340,000
		教育補助費	8,100,000	5,980,000	2,120,000
		卒業アルバム制作費	5,000,000	5,000,000	0
		就職対策費	1,000,000	1,000,000	0
		留学研修費	3,500,000	3,500,000	0
		小計	47,240,000	45,330,000	1,910,000
	事業費計	70,240,000	68,530,000	1,710,000	
	会議費	評議員会議	1,300,000	1,300,000	0
役員会・常任役員会		1,500,000	1,500,000	0	
その他会議		300,000	300,000	0	
会議費計		3,100,000	3,100,000	0	
管理費	一般管理費	通信費	100,000	100,000	0
		慶弔費	250,000	250,000	0
		旅費交通費	30,000	30,000	0
		印写事務費	600,000	600,000	0
	業務委託費	3,500,000	8,000,000	△ 4,500,000	
	渉外費	300,000	300,000	0	
	消耗品費	400,000	400,000	0	
	事務費	500,000	500,000	0	
	小計	5,680,000	10,180,000	△ 4,500,000	
	備品費	什器備品費	500,000	500,000	0
小計	500,000	500,000	0		
管理費計	6,180,000	10,680,000	△ 4,500,000		
事業費給付	会費返金	0	500,000	△ 500,000	
	返金に係る諸経費	0	0	0	
	緊急給付事業費計	0	500,000	△ 500,000	
	予備費	2,000,000	2,000,000	0	
当年度支出 合計		81,520,000	84,810,000	△ 3,290,000	
次年度繰越金		99,446,340	40,652,321	58,794,019	
支出の部 合計		180,966,340	125,462,321	55,504,019	

LunchTime

キッチンカー

2019年に学生が起案して、2020年から始動した「MEIKAI COMMUNE VILLAGE」。グラウンド近くの芝生エリアにイスとテーブル、テントなどが設置され、定期的にキッチンカーが登場。購入したランチを開放感のある雰囲気の中で楽しむことができる。

キッチンカーは初めて体験しました。思っていたよりも何倍もおいしいです！

私はかき氷を買いに来ることが多いですね。外で食べるととっても気持ちいいです。

取材した日は、スパイスカレーとホットドッグのキッチンカーが。どちらもボリューム満点！

テーブルセットやテント、看板などが置かれて、おしゃれな雰囲気。卓球台もあり、学生たちが思い思いのランチタイムを過ごす。

山崎

ネイティブの先生がいてくれると、わからないこともすぐ聞けていいですね。

留学生に聞きました！

日本語ゾーンで宿題をやっていたベトナムからの留学生・グエン・ラムさん（日本語学科・2年）にインタビュー！

Q.日本に来て何年ですか？
A. 4年です。明海大学に入る前に、2年間日本語学校に通っていました。

Q.ここにはよく来ますか？
A. ほとんど毎日来て、宿題をしたりしています。

Q.将来の夢は？
A. ベトナムに帰って、日本語の先生になることです。

MLACC

日本語ゾーン、中国語ゾーン、英語ゾーンとそれぞれの言語を集中的に学べる多言語コミュニケーションセンター。ネイティブの先生が常駐していて、立ち寄ればいつでも習得したい言語で話すことができます。例えば英語ゾーンでは「英語だけしか話さない」という時間もあるので、学生同士も会話を通して語学力を磨く。

英語ゾーンには、英語の本や参考書も置いてあって自由に手に取ることができる

各ゾーンは授業で使うこともあり、プロジェクターなどの設備も整っている

METTS Commons

教職課程を履修し、教員採用試験合格を目指す学生が集中的に勉強をする場所。元教諭の先生にアドバイスをもらったり、悩みを相談したりすることもできる。

合格率の上昇を目指して、教職員の指導も熱心。いつでも相談でき、試験対策などのアドバイスもしてくれる

見事進路を決めた先輩たちの名前と就職先が掲示されていて、モチベーションもアップする

浦安キャンパスめぐり

行ってきます♪

対面での授業が再開され活気が戻ってきたキャンパス。山崎康弘教育後援会副会長が足を運び、中央委員会副委員長の大内未来さんと学生支援課の荒木洋忠さんに案内してもらいました。

大内未来さん（英米語学科2年）

山崎康弘副会長

私がご案内します！

学生支援課 荒木洋忠さん

とにかく蔵書の多さにびっくり。設備も整っていてきれいですね。1階なんてまるで一流企業のおしゃれな作業スペースのよう。

図書館

2階には自習や講義で利用する「ラーニング commons」、3～4階には書架とオープンな閲覧席、5階には個人閲覧室が。専門書、小説、雑誌など蔵書はなんと29万冊以上。浦安市の図書館にはない本が揃っていることもあり、浦安市民の利用も多い。

1階のラーニング commons は、試験勉強の際などによく利用します。種類が豊富なので小説を借りることも多いですね。

第2講義棟 保健医療学部へ

東日本の私立大学で初めて、4年制大学で歯科衛生士養成課程を修了できる保健医療学部。学生たちは、他学部とは別の第2講義棟で日々学んでいる。水回りやエックス線室、1人1台のマネキンなど、歯科医院の現場に近い形で実践的に技術を習得できる臨床実習室を備えている。

初めて第2講義棟にきました。こんな風になっているとは知らなかったです。とても新鮮です。

上級生になると、実際に歯科医院に向いて実習をするんですよ。

▲実習室にはこんな模型も！

第2講義棟のそばには、数種類のバラが咲くローズガーデンが。取材日はちょうど剪定作業中で、キレイなバラをいただきました。

▲2019年に開設された学部なので、講義棟はともきれいな。今年度1～4年生が初めて揃い、一層にぎやかに。

グラウンド

サッカー部や陸上競技部など多くの体育会の学生が、日々練習を行っている。観客用のベンチは教育後援会が創立30周年の記念品として寄贈したもの。グラウンドの周辺に設置してあるので、臨場感たっぷりに試合を観戦できる。

東京オリンピックの際には、事前合宿でスロバキア代表の選手たちがここで練習をしていたんですよ。

METTS Commons (メツ コモンズ) 2F

MLACC (エムラック) 2F

学生食堂「マリーンズ」(1F)

教育後援会が創立20周年を記念して寄贈したジャカランド。取材時はうっすら色づく程度だったが数日後、今年も紫の可憐な花が咲きました(6月13日撮影)。

▲小上がりの和室スペースは、留学生に人気。通称「ファミレス席」と呼ばれる対面のソファ席ではリラックスして勉強できる

▲固定式のパソコンが備えられているほか、ノートパソコンの貸し出しも行っている。調べものに便利

▲5階庭園では現在、ホスピタリティ・ツーリズム学部がハニープロジェクトを実践中(→詳しくは6面へ)

4年生の保護者様へ

卒業記念アルバムについて

2023年3月・9月の卒業生全員に記念として、教育後援会から卒業アルバムが送付贈呈されます。返品を少なくするため以下の項目をご確認ください。

- ①アルバムは無料です。送料のみ着払いでご負担いただけます。
- ②留学生の送付先は、保証人住所(本人宛)になります。保証人住所に変更がある場合は、学生本人が「Webポータルシステム」から届出を行ってください。
- ③お手元に届くのは2023年12月から翌年1月を予定しております。

体育会連盟会 会長 小野 十稀也 (経済学科4年)

①去年、一昨年とコロナ禍で体育会連盟会の活動も制限のある中ですが、意欲的に活動してきました。今年度も引き続き、感染対策に努めながら精力的に活動していきたいと思っています。

②自分の思う明海大学のいいところは、環境が充実している所だと思います。私は男子硬式テニス部に所属しているのですが、テニスコートが多く、日々充実した練習ができています。また、学部や学科が幅広くあり、勉強するにもいい環境だと思います。

留学生連合会 会長 史 楷鋒 (経済学科4年)

①留学生生活を安心させるために毎年新入生向けのアドバイザー活動を行っています。そして毎年ウェルカムパーティー、国際交流会、学園祭、勝浦合宿、クレーンキャンペーン等のイベントを開催しています。中でも学園祭は各国の留学生が協力して模擬店を出して、学生たちと交流しながら行われるイベントです。コロナ禍で2年間も学園祭に店を出していませんが、今年は以前のように、各国に関連する軽食を売りたいです。

②図書館は十分な学習空間があります。多くの文献や資料があります。MLACCの日本語ゾーンは私達留学生にとっても役に立ちます。授業以外の時間に日本語をもっと勉強することができます。

学術文化連合会 会長 橋口 和希 (日本語学科3年)

①各部活動の部内活動やボランティア、学園祭などの発表の場が、明海大学の学生としての誇りや活動を通して仲間の大切さや自分の重要性を知ってもらう機会となるよう、学術文化連合会の会長として何ができるかを常に考え、実行していきたいです。

②吹奏楽部に所属していることもあり、様々な部活動が活発に活動しているところが明海大学の好きなところです。他部活動の学生が頑張っている姿を見ると、私自身も頑張ろうと思えます。

卒業パーティー実行委員会 委員長 丸毛 夏帆 (ホスピタリティ・ツーリズム学科4年)

①昨年はコロナの影響により、学内をバリエーションや桜のモチーフで装飾し、「写真」で触れる機会を通じて気分転換や新たな自分を見つめ直し、グローバルな社会に開催しました。今年も学内での開催をメインとし、さらに卒業生に楽しんでもいただけるイベントにしたいと思っています！

②私が思う明海大学のいいところは「賑」がないことです。それは、大学構内だけでなく、仲間や学校関係者、そして地域の方々との交流が豊か、和気あいあいとした学校での日常が好きです。

学園祭実行委員会 委員長 渡辺 浩希 (英米語学科3年)

①今年度の学園祭は「世界旅行～go beyond～」をテーマに開催する予定です。国内外問わず様々な活動が制限されていましたが、世界の多種多様な文化に触れる機会を通じて気分転換や新たな自分を見つめ直し、グローバルな社会に対応していくことを狙いとしています。

②学部学科問わずさまざまなサークル、クラブ、コミュニケーション活動が盛んに行われており、活気あふれているところが私はとても好きです。また学生、先生間においても仲睦まじい光景をよく目にします。「なりたい自分」になるための全体一休感が非常に強くなるように感じています。

学友会 会長／中央委員会 委員長 竹内 楓 (日本語学科2年)

①このような大役を初めて経験しており、至らないところも多々あると自覚していますが、頑張っていきたいと思っています。また、コロナウイルス感染症はまだ収まっていませんが、学生同士の交流を増やし、活気が溢れるような企画を考えて実行していきたいです。

②明海大学のいいところは、学生や教員、職員の方々の距離が近く、なにか困っていることなどを相談しやすいところだと思います。また、サポートなどでもしてくださるので、やりたいことを言いやすい環境が整っていると思います。

2022年度 学友会 リーダーに聞く

明海大学の学友会は7つの組織で構成されている(卒業アルバム制作委員会は現在中央委員会に兼ねている)。学友会とは、全学生を会員とした学生のための自治組織のことで、学生生活をより有意義に過ごせるよう、課外活動を通じて、日々活動している。

今年度の各リーダーに活動方針や抱負を寄せていただいた。(敬称略)

①今年度の意気込み・抱負を教えてください
②明海大学のことが好き！を教えてください

情報収集と相談ができる

貴重な機会

2022年度 関東地区(1・4年)教育懇談会開催

6月18日(土)、浦安キャンパス2206大講義室で1・4年生を対象にした「関東地区教育懇談会」が開催された。当日は参加者にマスクの着用と手指消毒を呼びかけ、間隔を空けて席に座るなど感染対策を行っての開催となった。

全体会で教育後援会の黒田貴之会長は「教育懇談会は後援会で一番力を入れていて、大学の取り組みや日頃の学生の様子をお伝えし、保護者の不安を解消する貴重な機会です。今年度は、

学びを高めるための活動

次に安井利一学長は、新型コロナウイルス感染症の流行により、この2年間は対面授業を行うことが難しい期間もあったが、今年度は感染予防対策を講じたうえで対面授業を再開すると伝えた。「学生の生き生きとした表情を見ることができるよう、今後も感染予防に気を配ることを、学びを深めていきたい」と述べた。



また、現在教職員が一丸となって、教育、研究、就職などにさらに力を入れ、大学の底上げを図っていることを説明。東洋経済新報社「本当に強い大学2022」で500以上の大学の中でランキング51位となったことにも



触れ、今後も夢に向かう学生の背中を押していくとした。さらに、大学の教育力の一つの指標である就職率については、「コロナ禍で下がった就職率を97%に戻したい」と語った。

そのほか、スライドを使って大学の施設や設備、感染症対策などを紹介した。教室内のどの位置からでもモニターを見ることができ、廊下から講義の様子を見ることができ、ガラス張りの教室などを紹介。また、30周年記念館の5階庭園でミツバチを飼い、養蜂(ハニープロジェクト)を始めたことが報告された。

採れたハチミツは、今後商品化して販売したり、市内のホテル等に提供したりして地域産業界との連携を進めるほか、近隣地域の自然教育にも貢献していくという。

さまざまな大学のサポート体制

大学の近況報告として大澤貴士学生支援担当課長から、学生生活関連について説明があった。授業が対面授業で行われることや今年度も明海祭は実地とオンラインでのハイブリッドで開催することなどを伝えた。

学生支援課(学生支援担当)が行っている学生支援業務「授業出席状況調査」では、欠席の多い学生を早期に見つけて声をかけ、困りごとや悩みの相談につなげて、修学が継続できるようにサポートしている。また、2020年5月から設置された「修学継続支援・相談室」には、2020年度に引き続き、2021年度も2000件以上の相談実績があった。

就職についての最新情報

就職支援関連については、大田原長茂就職支援担当課長から、今春卒業生の就職率は95.5%で前年より2.1ポ



イント増えた。ホスピタリティ・ツーリズム学科、中国語学科は100%を達成した。就職は新型コロナウイルス感染症流行の影響を受け、これまでサービスを志望していた学生が、卸、小売、流通業界へ就職している。今年度は航空業、旅行業以外のサービスは堅調で復調の傾向にあるという。

現4年生の求人倍率は1.58倍でこちらも前年より上がり、求人総数が増えている。

就職活動は4年生になる直前の3月から広報活動が始まり、6月から採用活動となるが、近年はこのスケージュール以外の企業も増えている。6月以前に内定を出したり、3月以前に学生と接触したりする企業もある。

早い時期から就職活動を意識する必要がある。特にこれまでは「就業体験」の意味合いが強かったインターンシップを志望学生の母集団形成に使用している企業もある。それにより3年生の夏から就職活動が始まっているという見方もできるので、



早めの情報収集が必要。学内で行われる就職関連行事に参加し、就活の知識を得よう促した。

この2年で就職活動はオンライン化が加速。今後もこの形は継続すると考えられ、企業の選考方法の変化にも柔軟に対応することが求められる。

企業が学生に求めるのは「コミュニケーション能力」と「ストレス耐性」であるという。また、面接やエントリーシートでは、自分の考えや思いをいかに言語化するかが大切なので、1、2年生のうちから意識しておきたい。

保護者には「就職活動には費用がかかるので、

経済的な支援を」と話した。

全体会後は、個別面談が行われ、担当教員が学生の普段の様子などを個別に話した。個別相談ブースでは、留学や就職、出席や奨学金などの相談に職員が応じた。

希望者は学内施設の見学もでき、多言語コミュニケーションセンター「MACC」を見学した。保護者は「初めて見学しました。明るくて、きれいなスペースでいつでもネイティブの先生と話ができるのはいいですね。せっかくの施設なのでわが子にも活用してほしい」と話してくれた。

保護者の声

まだ1年生なので、分からないことだらけだったのですが、先生がわが子のことを調べてくれたことに驚きました。直接先生とお話することで安心することができました。(経済学科1年保護者)

オンライン面談など、就職活動の様子が昔とまるで違うのが気になって参加しました。全体会で就活の流れを掴み、詳細は個別相談で聞くことができたので、不安が解消できました。(不動産学科4年保護者)

先生が子どものことをちゃんと見てくれていることが分かり安心しました。大学のこともいろいろ知ることができたので、今後出席したいと思います。(経済学科1年保護者)

ゼミの先生とお話することで、親の知らない子どもの一面を知ることができて良かったです。これまでも先生とお話することで、いつも勇気をもらっていました。明海大学は本当に面倒見のいい大学だと思います。(ホスピタリティ・ツーリズム学科4年保護者)

編集後記

今回の「潮風」第58号はいかがでしたでしょうか。未だ影響が続く新型コロナウイルス感染症の状況により、教育後援会の活動に制限がある中で今年度は地区教育懇談会を柱に、6月18日に開催した「関東地区(1・4年)教育懇談会」の模様を8面に掲載しました。また、7面には、地区教育懇談会のスケジュールを掲載しています。今後の感染拡大状況を見極めながらとなりますが、全国11カ所での開催を予定しています。保護者の皆様のご心配ごから安心に変わる、地区教育懇談会へのご参加をお待ちしております。

4・5面は学内施設を紹介する「キャンパスめぐり」を掲載しました。対面での授業が再開され活気が戻ってきたキャンパスの様子をお伝えできたことをうれしく思います。6面には今年3月から始動した「うらやすハニープロジェクト」をご紹介します。

今後皆様のご協力の下、保護者と大学の橋渡し役を果たせるよう尽力してまいります。第59号の「潮風」を楽しみにお待ちください。(編集委員長 山崎康弘)

しおかぜ

令和4年7月31日発行(年2回発行)
〈教育後援会だより〉
発行/明海大学浦安キャンパス教育後援会
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目
電話047-355-5112 FAX047-355-2871
http://www.meikai-koenkai.com